

平成21年度 情報数学基礎 第1回中間試験問題 (伊野担当分)

1 $X = \{\{a, b\}, \{a, c\}, \{b, c\}\}$ とする.

- (1) べき集合 $\mathcal{P}(X)$ を示せ.
- (2) 次の述語を真にする $Y \in X$ と $W \in \mathcal{P}(X)$ をすべて示せ. $Q = \{\{a, b\}, \{a, c\}\}$ とする.
ここで, \emptyset は空集合を表す.
 - (a) $\forall Z \in Q[Y \cap Z = \emptyset]$
 - (b) $\forall V \in \mathcal{P}(X)[V \supseteq W]$

2 命題関数 $M(x, y), L(x, y)$ を右表のように定義する. ただし, x, y の対象領域は $A = \{a, b, c\}$ とする. 次の命題の真偽を判定せよ. 理由を簡単に述べること.

x	y	$M(x, y)$	$L(x, y)$
a	a	F	F
a	b	F	T
a	c	T	T
b	a	T	T
b	b	T	F
b	c	F	T
c	a	F	F
c	b	F	F
c	c	T	T

- (1) $(\exists x \in A)(\exists y \in A)[M(x, y) \Rightarrow L(x, y)]$
- (2) $(\forall x \in A)(\exists y \in A)[M(x, y) \Leftrightarrow L(x, y)]$
- (3) $(\exists x \in A)(\forall y \in A)[\neg(M(x, y) \vee L(x, y))]$

3 0 と 1 からなる n 文字の並びの集合 B_n を考える. たとえば, $n = 3$ の場合は, $B_3 = \{000, 001, 010, 100, 110, 101, 011, 111\}$ である. このとき, 次のような関係 $R_n \subseteq B_n \times B_n$ を考える. ここで $x = x_1x_2 \dots x_n \in B_n$ および $y = y_1y_2 \dots y_n \in B_n$ ($i, j = 1, 2, \dots, n$ について $x_i, y_j \in \{0, 1\}$) であり, \leq は通常の数に対する不等号であるとする.

$$xR_ny \Leftrightarrow \forall i \in \{1, 2, \dots, n\}(x_i \leq y_i)$$

例えば, $n = 3$ の場合, $(010, 011) \in R_3, (101, 111) \in R_3, (010, 100) \notin R_3$ となる. この R_n は順序関係となることが示せる.

- (1) $n = 3$ の場合のハッセ図を示せ.
- (2) $n = 3$ の場合の次の上界, 極大元, 上限, 最大元を求めよ (存在しない場合もある).
 - (a) $\{010, 100, 001\}$
 - (b) $\{010, 100, 110\}$

4 整数の集合 $N (= \{\dots, -2, -1, 0, 1, 2, \dots\})$ 上の関係 R を次のように定める.

$$xRy \Leftrightarrow x + y \text{ が偶数}$$

- (1) R が同値関係であることを示せ.
- (2) 同値類 $[2]_R$ と $[3]_R$ を示せ. それぞれ無限集合となるが, 特徴がわかるように回答すること.